



愛知県教育委員会飯田教育長様

2024年3月26日

請願人 行政を考える住民の会
事務局 宮崎邦彦

連絡先

請 願

県教委事務局管理職のジェンダー・ギャップ指数（男女格差を数値化した値、指数は1に近いほど男女平等であることを示す。以下「指数」という）を、少なくとも、採用人数の割合、指数にすること。（もしくは構成人数の割合、指数にすること）。を求める請願。

請願の理由

- 2024年3月8日 中日新聞報道（資料1）で、都道府県版ジェンダー・ギャップ指数愛知は教育14位 経済29位報道。
- 愛知の主な男女平等指数、全国順位、県教委事務局管理職 46位、（0・049）（資料1）である。
- 2023年度、教育委員会の教育委員の指数は1である。2024年2月の教育委員会会議席表（資料2）出席の事務局課長の出席者数の指数は、約0・059である（と計算する）。

まずは、事務局、女性管理職の比率を上げるための取り組みが、示されなければならない。速やかに、指数1への達成等を求めるものである。

まずはできるところから、行政に取り組んでもらいたい。できないならその理由等を明確にしてもらいたい。

- 大企業の受精管理職比率（資料3）、を見ると2桁の比率、がわかる。女性管理職の増加が、企業にとっても、有益であることは認識されてきている。当然、委員会事務局にとっても同じことである。
- 人権の視点に加え、ということもある（資料3）。また、具体的根拠として、採用時の、指数、および現在の、職員の構成人に対する、示す割合などが根拠、理由になるといえる。女性管理職が、増加しないことは、その組織に、問題があるのではないかということで、取り組んでもらいたい。

請 願 事 項

- 当面の目標、女性管理職の、占める割合、について、増加の継続（少なくすることがないようにすること）を続けること。
- 当面の目標、勤務する時間、時間外勤務について、月45時間超えをなくすこと。
- 採用人数、および、構成人数の占める割合に応じた、女性管理職の指数、割合達成について、達成計画と、実態について公表すること。

添付資料1 中日新聞 2024年3月8日

資料2 教育委員会 会議議席表

資料3 朝日新聞 2024年3月8日

口頭意見陳述希望

教育委員候補職員表

野村 泰 員	岡田 泰 員
岡田 泰 員	岡田 泰 員
岡田 泰 員	岡田 泰 員

坂川 教育 監督	坂川 教育 監督
坂川 教育 監督	坂川 教育 監督
坂川 教育 監督	坂川 教育 監督

坂川 教育 監督	坂川 教育 監督
坂川 教育 監督	坂川 教育 監督
坂川 教育 監督	坂川 教育 監督

坂川 教育 監督	坂川 教育 監督
坂川 教育 監督	坂川 教育 監督
坂川 教育 監督	坂川 教育 監督

坂川 教育 監督	坂川 教育 監督
坂川 教育 監督	坂川 教育 監督
坂川 教育 監督	坂川 教育 監督

傍 聽 席

担 当

担 当